

火災の危険



『火を使用した蜂や蟻の巣駆除』

昨年、平成29年9月6日（水）に千曲市で県宝の「松田館」が発煙器具による蜂の巣駆除が原因で焼失しております。

佐久広域圏内でも過去5年間で7件もの「蜂の巣等駆除」による火災が発生しています。

ガストーチなどを使い蜂や蟻の巣を駆除したが、駆除後の消火が不十分で火災に至ったケースや、竿に布を巻き付け灯油を浸み込ませ火を付け、蜂の巣駆除をして建物火災に至ったケースなどがあります。この他過去には、花火や煙幕が原因で火災が発生しています。

蜂の巣は軒先や天井に作られるため、駆除する際に裸火を使用すると、火災に繋がるおそれがあり、非常に危険です。

蜂の巣や害虫を駆除する時は、絶対に火を使用しないようにしましょう。